



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)2月25日号 No.1917

目次

■ 2023年教書に見る「特別軍事作戦」とロシア経済	中馬 瑞貴 1
■ 『ロシアNIS調査月報』2023年3月号のご紹介	10
■ キーパーソン	11
リセアン・モルドバ新首相就任／11	
■ トピックス	12
EUが第10次制裁パッケージ案を発表／12	
ロシア産ウニ輸入額が増大／12	
ロシア中銀、外貨引き出し制限延長へ／12	

2023年教書に見る「特別軍事作戦」とロシア経済

ロシアNIS経済研究所 研究員

中馬 瑞貴

はじめに

2023年2月21日、プーチン大統領が約2年ぶり、自身としては18回目となる教書演説を行った。モスクワ市内の「ガスチヌィ・ドゥヴォール」で行われた演説には政府閣僚、上下両院議員、地域首長、企業や社会団体の代表などの他、「特別軍事作戦」に参加した人々も招待された。

約1時間45分に及んだ演説の大半は、「特別軍事作戦」(関連する西側批判など国際関係・国防・安全保障分野を含む)について割かれていた印象だが、一方で、ロシア経済の現状や社会支援策、内政、教育、環境、人材育成など幅広いテーマについて言及されていた。

2022年2月24日のウクライナ侵攻以降、プーチン大統領は、教書演説、大規模記者会見、国民との直接対話など、定例としている大掛かりな演説を一切、行ってこなかった。こうした中での教書演説ということで、国内外の関心は高く、すでにその概要についてはメディアで多数報道されているが、本号では、本誌の読者に関心が高いであろうロシア経済や産業に関わる部分を中心に、教書演説の概要をご紹介しますことにしたい。

なお、演説の全文はロシア大統領ホームページに公開されているので、そちらをご覧ください(<http://www.kremlin.ru/events/president/news/70565>)。